

第4回幹部会開催される

去る平成24年12月18日に土地家屋調査士会館3階会議室において、平成24年度第4回幹部会が開催されました。出席者は、横山会長、松田・市川・加藤・森・八瀬各副会長、小沢幹事長、加古・小出・高野・永美・阿部・池川・佐々木各副幹事長でありました。

冒頭、横山会長から挨拶があり、先の第46回衆議院議員総選挙における各幹部の働きに感謝を述べられました。

この後、報告事項から協議事項に移り各種議論を行いました。

また、連合会からは、大変お忙しい中、竹内会長と関根副会長が臨席され、ご挨拶とともに、土地家屋調査士制度を取り巻く諸状況についてご教示をいただきました。

本幹部会は、第13回定時大会に向けた幹部会であり本年度最後の幹部会となりました。今年度の活動報告及び決算について報告がなされ、来年度の運動方針及び予算に付き提案がなされました。

報告事項及び協議事項につきましては、以下のとおりです。

全国土地家屋調査士政治連盟 第4回幹部会議事録

日時 平成24年12月18日(火) 午後1時30分～同4時50分

場所 土地家屋調査士会館 3階会議室

出席者 横山会長 松田・市川・加藤・森・八瀬各全調政連副会長

小沢幹事長 加古・小出・高野・永美・阿部・池川・佐々木各副幹事長

竹内連合会会長 関根連合会副会長

〈挨拶〉

1. 横山会長挨拶

皆様こんにちは。また今回の選挙におきましては1週間以上の間ご苦勞様でした。結果といたしましては、全国民の予想以上の結果になったものと思われます。来年度は、参議院選挙も行われますので、その際もよろしくお願ひしたいと存じます。

全調政連におきましても、来年3月に行われます第13回定時大会に向け、様々なことを決めて行かなくてはならず、本幹部会はこれらを含め協議を行ってまいりたいと思ひます。短い時間とはなりますが、よろしくご審議の程お願ひ申し上げます。

〈報告事項〉

1. 第46回衆議院議員総選挙総括について

横山会長より以下のとおり報告がなされ、これを確認した。

資料01(略)にあるとおり、各党議員連盟の方が当選された。

なお、第3回常任幹部会において日本土地家屋調査士会連合会(以下「連合会」という。)及び全国土地家屋調査士政治連盟(以下「全調政連」という。)において重要な候補者には、推薦状、為書、陣中見舞等をお出しすることを決議させていただき、これらによる応援をさせていただいている。

これに対し、以下のとおり意見の交換があった。

- 加藤副会長 今後、各党の議員連盟の会員はどのように推移していくか。
- 横山会長 各党、議員連盟等の総会によって決定するものと思うが、全調政連からアピールすることはない。ただし、議員本人から議員連盟等に入会したい旨のお話をいただくことがあるので、この旨は各党の議員連盟等の幹事長または事務局長に対し報告をさせていただいている。
- 加藤副会長 土地家屋調査士制度に精通されている先生において、未だ入会されていない先生方もいらっしゃる。是非この先生方を各単位政連からも推薦させていただけるよう検討願いたい。
- 横山会長 今後そのようなことができるか幹部会等で議論をしていきたい。

2. 活動報告について

(ア) 会議関係

資料02(略)のとおり会議関係を行った旨報告がなされた。

(イ) 組織活動・会務関係

資料02(略)のとおり組織活動・会務関係を行った旨報告がなされた。

(ウ) 政治資金パーティ関係

資料02(略)のとおり政治資金パーティ関係に参加した旨報告がなされた。

なお、第12回定時大会で承認いただいた予算に付き消化を行うべき政治活動を行ってきたが、11月16日の衆議院議員の解散からほとんどのパーティ関係が中止または延期となり、一番多く行われるはずの年末のパーティ等が行われることなく経過した。このため、実行予算が少なくなってしまった旨報告がなされた。

3. 委員会報告について

(ア) 総務委員会

市川総務委員長から以下のとおり説明がなされた。

資料 04 (略) に記載のとおり、本年度は2回の総務委員会及び総務・組織委員会合同会議を開催し、全国土地家屋調査士政治連盟規約の一部改正及び全国土地家屋調査士政治連盟会費規則の一部改正について検討を行い第13回定時大会においても本案を上程する予定である。

(イ) 制度対策委員会

加藤制度対策委員長から以下のとおり説明がなされた。

資料 05 (略) のとおりであるが、第12回定時大会で質問があった各単位政連での制度対策の方法について対応すべく、資料の収集を行い各ブロックに各委員において出向させていただいた上、本内容の説明を行った。

(ウ) 組織強化委員会

八瀬組織強化委員長から以下のとおり説明がなされた。

資料 06 (略) に記載のとおり、本年度は2回の組織強化委員会及び総務・組織委員会合同会議を開催した。全調政連の組織強化を行うためには、およそ1,500万円の経費増が必要であろうことを取り纏めさせていただいた。本案については全国土地家屋調査士政治連盟会費規則の一部改正が必要となるため総務委員会と合同の会議を行い、各委員会においてこの確認を行った。詳細については総務委員長の発言のとおりである。

《審議事項》

1. 役員選任の事務について

(1) 選任する役員及び監事等の数について

全国土地家屋調査士政治連盟規約第9条第1項に基づき、次期大会において役員の改選が行われる。全国土地家屋調査士政治連盟規約第6条及び役員選任規則第2条第1項乃至第5項により副会長以下会計責任者職務代行までの人数及び選出ブロックは決定している。なお会長についてはブロックの推薦によるが、複数

人の推薦があった場合は、役員選任規則第3条ただし書により選挙とする。

また、監事およびこの職務の予備者については、役員選任規則第2条第6項及び第7項により担当ブロック協議会を幹部会により定めるものとされている。

従って、この職務担当ブロック3ブロックをここで決定し、役員選任管理委員会に報告を行いたいので、協議願いたい。

これに対し、以下のとおり意見の交換があった。

加古副幹事長 輪番制となっているが、これは持ち回りを決めたものではない。選任している歴代を勘案し、担当ブロックを決定することが望ましいと感じる。

加藤副会長 近年近畿ブロックからの監事の輩出がないので、近畿ブロックから輩出願いたい。

加古副幹事長 東北ブロックにお願いできないか。

加藤副会長 予備の監事については関東ブロックにお願いしたい。

この結果、正監事輩出ブロックを「近畿ブロック」及び「東北ブロック」に予備監事輩出ブロックを「関東ブロック」とすることとし、この旨、役員選任管理委員会に報告をすることとした。

(2) 役員選任管理委員会の任命について

第3回常任幹部会において決定のされた、役員選任管理委員会委員の選任を担当ブロック副幹事長において行っていただき別紙13（略、以下参照）のとおり各ブロック協議会からの選出があった。これに付き本幹部会において承認をいただきたい。

北海道ブロック 南木哲雄委員（函館）

東北ブロック 小野温平委員（宮城）

関東ブロック 横田今朝夫委員（群馬）

中部ブロック 浦川久加壽委員（三重）

近畿ブロック 巽 昭人委員（奈良）

中国ブロック	三好一敏委員	(山口)
四国ブロック	沖田春男委員	(高知)
九州ブロック	古賀一成委員	(福岡)

この結果、上記各委員を役員選任管理委員会委員とすることで決定をした。

《協議事項》

1. 第13回定時大会の議事について

(1) 平成24年度収入支出決算報告承認の件

本件報告者についてこの幹部会において決定をしたい旨報告がなされた。

この結果、佐藤会計責任者が報告することで決定をした。

(2) 平成25年度運動方針(案)審議の件

本件内容を別紙24(略)で提案したい旨、及び本件提案者についてこの幹部会において決定をしたい旨報告がなされた。

この結果、内容については本内容とし、小沢幹事長が提案することで決定をした。

(3) 平成25年収入支出予算(案)審議の件

本件内容を別紙25(略)で提案したい旨、及び本件提案者についてこの幹部会において決定をしたい旨報告がなされた。

この結果、内容については本内容とし、小沢幹事長が提案することで決定をした。

(4) 全国土地家屋調査士政治連盟規約の一部改正(案)審議の件

本件内容を別紙 27（略）で提案したい旨、及び本件提案者についてこの幹部会において決定をしたい旨報告がなされた。

この結果、内容については本内容とし、市川副会長（総務委員長）が提案することで決定をした。

(5) 全国土地家屋調査士政治連盟会費規則の一部改正（案）審議の件

本件内容を別紙 29（略）で提案したい旨、及び本件提案者についてこの幹部会において決定をしたい旨報告がなされた。

この結果、内容については本内容とし、市川副会長（総務委員長）が提案することで決定をした。

(6) 全国土地家屋調査士政治連盟役員選任審議の件

本件提案者についてこの幹部会において決定をしたい旨報告がなされた。

この結果、小沢幹事長が提案することで決定をした。

2. 第13回定時大会の運営等について

(1) 定時大会の運営について

定時大会の運営について別紙31（略）及び32（略）のとおり運営していくことの確認を行った。

この結果、要所担当者を以下のとおりとし、決定がなされた。

司会者：永美副幹事長

会場係：阿部副幹事長（責任者）

受付係：池川副幹事長（責任者）、加古副幹事長、佐々木副幹事長

資料係：小出副幹事長（責任者）、高野副幹事長、佐藤会計責任者、

福本会計責任者職務代行者

(2) 定時大会懇親会の運営について

定時大会懇親会の運営について別紙31（略）及び32（略）のとおり運営していくことの確認を行った。

この結果、要所担当者を以下のとおりとし、決定がなされた。

司会者：森副会長（小沢幹事長サポート）

会場係：松田副会長（責任者），小出副幹事長，高野副幹事長，阿部副幹事長，佐藤会計責任者，

福本会計責任者職務代行

受付係：加藤副会長（責任者），八瀬副会長，永美副幹事長，池川副幹事長

接遇係：市川副会長（責任者），加古幹事長，佐々木副幹事長

なお、定時大会においては、前日に常任幹部における会議を行うため、常任幹部は前日の午後2時に土地家屋調査士会館に集合するものとした。なお議長予定者は同日3時に集合願うものとした。

また、今大会は、接待等行うため全役員（近隣地区役員を除く）は当日宿泊することとし、翌日は全役員において手分けをした上で議員会館への挨拶に伺うものとした。

3. その他について

日本土地家屋調査士会連合会・全国土地家屋調査士政治連盟・全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会
共催の賀詞交歓会について

平成25年1月16日開催の標記賀詞交歓会について出席者に関する確認を行った。

この結果、本賀詞交歓会は先の衆議院総選挙後、初めての交礼の場となり、役員全員での対応が必須となるため、当日は全員出席し、宿泊は行わないこととした。

以上の議論を行い、午後4時50分に終了した。